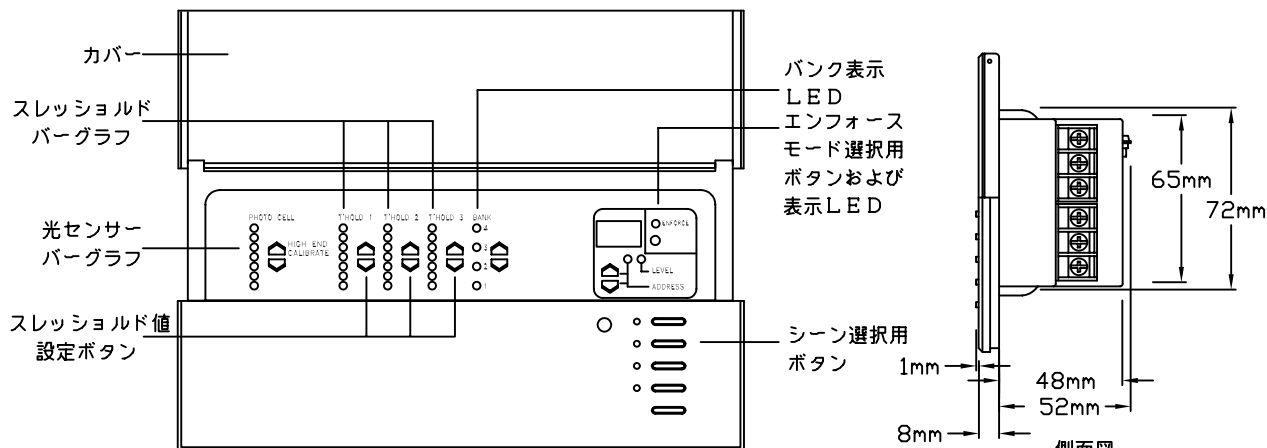


正面図：カバーを閉じた状態
(フェースプレートを含む)



正面図：カバーを開けた状態
(フェースプレートを除く)

側面図
(フェースプレートを含む)

機能説明

1. 本器は、グラフィック5000/6000/7000のウォールコントロールリンクに接続され、ウォールコントロールの一つとして機能します。ウォールコントロールリンク上のアドレスは、本器プログラムモードで設定することができます。
2. 本器は、本器に接続された光センサーからの信号により、実際の明るさと設定した明るさのレベルを比較し、適切な照明シーンを選択します。これにより、外が明るい時に照明レベルを下げ、又外が暗い時に照明レベルを上げる等の操作が可能になります。
3. 明るさを比較する基準の設定は、本器のスレッシュールド値設定ボタン(右上図参照)で3つの基準値(スレッシュールド値)を設定することにより行います。この3つのスレッシュールド値により、4つの明るさのレンジが設定されます。
4. 照度により、本器は4つのシーンを選択しますが、本器はこの4シーンのグループ(以下このグループをバンクと呼びます)を4つ設定することができます。
 - *バンク1 - シーン 1~ 4を選択
 - *バンク2 - シーン 5~ 8を選択
 - *バンク3 - シーン 9~ 12を選択
 - *バンク4 - シーン13~16を選択
 バンクの選択は、本器のバンク選択ボタンおよびNTOMX-4B-JA、OMX-AV-JA、グラフィック5000/6000/7000タイムクックからの遠隔操作で行うことができます。
5. エンフォースモードを選択すると、本器は外部の明るさが変化しない場合でも、その明るさに対応したシーン選択の信号を5分おきに発生させます。これにより、例えば強制的に明るさを最高レベルにした場合、5分後には、周囲の明るさに対応した適切なシーンが選択されるため、照明を最高レベルにしたまま部屋を出てしまう等のミスを防ぐことができます。
6. 明るさのレンジが変化した場合、2分以上新たな照度レンジが継続する場合に限り、そのレンジに合ったシーンが新たに選択されます。これにより、雲の動き等で一時的に明るさが変化した場合などに、シーンが変化してしまうことを防ぎます。
7. 光センサーで測定された明るさのレベルに関係なく、マニュアルでシーンを選ぶことも可能です。

仕様・定格

動作電源：AC24V

(ウォールコントロールリンクを通じ、グラフィック5000/6000/7000プロセッサパネルより供給されます)
使用周囲温度範囲：0℃~40℃(室内取付専用)
相対湿度 90%以下(無結露)

接続可能な光センサー：

ルートロン製光センサー MW-PS-WH
(または、他社製の0から10Vを出力信号とする光センサー)

接続可能な光センサー数：

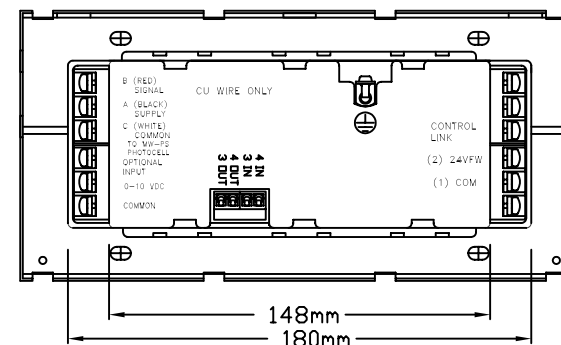
ルートロン製の光センサーの場合：並列接続で3個まで
(他社製の光センサーの場合：1個)

照明レベルレンジ数：4





製品重量：640g

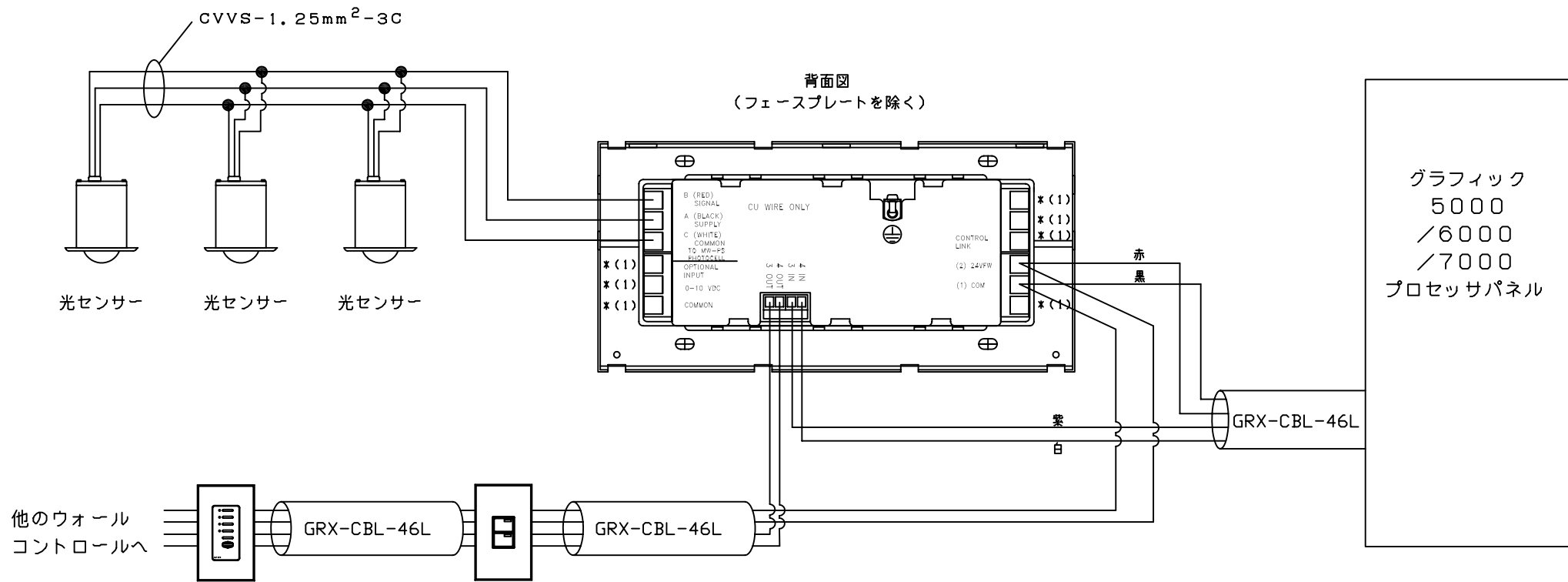
フェースプレートの材質：プラスチック

フェースプレートの色：白(カバーも含めて)



背面図
(フェースプレートを除く)

 LUTRON ルートロン アスカ株式会社			OMX-DACPI-A-WH	REVISION: 4.4 RELEASED: 2006.10.01 DWG : 1/2	
承認				GRAFIK5000/6000/7000 グラフィック 5000/6000/7000 シリーズ フォトセンサーインターフェース スペックシート	



光センサー (MW-PS-WH)

1. 光センサーはAC24Vの弱電配線です。電線には以下のものを使用して下さい。
CVVS-1.25mm²-3C
2. 配線は最大150mまでです。
3. 配線はAC電源の電線と一緒に束ねないで下さい。
4. ルートロン製の光センサーの場合は3つまで並列に接続することが可能です。

注意事項

- * (1) この端子は使用しません。
- (2) ウォールコントロールリンクの配線は配線の最大長を超えないようにして下さい。
(ウォールコントロールリンクの接続及びケーブル仕様についてはグラフィック5000 / 6000 / 7000 プロセッサパネルの弱電信号線 配線図1をご参照下さい。)
- (3) 光センサーについては、別紙光センサーのスペックシートをご参照下さい。

LUTRON
ルートロン アスカ株式会社

OMX-DACPI-A-WH

REVISION: 4.4
RELEASED: 2006.10.01
PAGE : 2/2

承認

高橋

検図

細谷

作成

谷崎

GRAPH5000/6000/7000 グラフィック 5000/6000/7000 シリーズ
フォトセンサーインターフェース 配線図